

科目区分	基礎分野	単位数・時間数	1 単位・ 15 時間	開講時期	1 年・後期
授業科目名	家族論			授業形態	講義
担当教員	中山 幸輝		実務経験		
授業概要	社会的変遷および価値観の多様化に伴い、家族の概念、形態・機能、家族の役割について理解を深めることが求められている。家族の健康を支えるための、家族の機能や役割を理解するとともに変容する現代家族について概観し、家族支援の理念と方法を学ぶ。				
学習目的	家族看護とは何かという定義やその必要性および役割について学ぶとともに、様々な健康レベルにある家族の健康問題を理解し、家族を1単位としたアセスメント技術の実践および家族機能を高めるための援助方法の基礎を修得する。				
到達目標	1. 家族看護の定義およびその必要性と役割について説明できる。 2. 家族のもつ機能および自分の家族観について説明できる。 3. 家族の発達段階における課題へのアプローチを家族看護の視点から				
授業内容	1・2 家族看護とは 3・4 家族看護の対象理解 5・6 家族看護の対象理解 7・8 家族看護を支える理論と介入法 9・10 家族看護を支える理論と介入法 11・12 家族看護展開の方法 13・14 事例に基づく家族看護学の実践 15 事例に基づく家族看護学の実践 終講試験				
評価方法	終講試験、授業への取り組み、授業中の提出物、提出課題を含めた総合評価を行う。				
教科書	系統看護学講座 別巻 家族看護学 第2版第2刷 医学書院 2025				
参考図書 等					
備考					